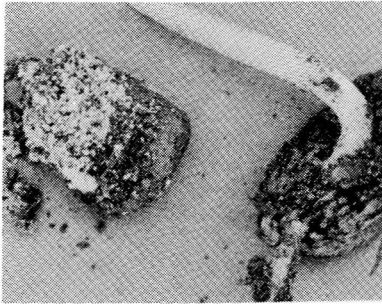


F₁ トウモロコシの肥料障害



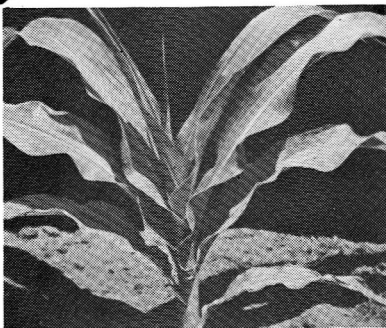
1. 肥料ヤケによる発芽障害



2. 肥料ヤケによる下葉の枯上り



3. チッソ欠乏症



4. カリウム欠乏症



5. マグネシウム欠乏症

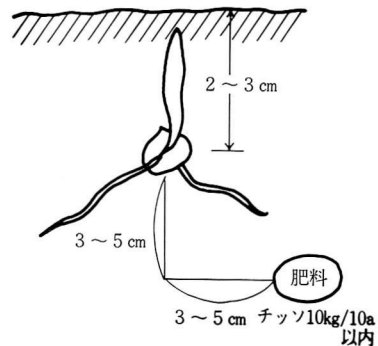


6. 鉄欠乏症

症状と対策

- 写真 1. 塩基が種子に集積している。
チッソは10kg/10a以内、残りは追肥とする。または緩効性チッソを利用する。
2. 追肥は6～7葉期に7kg/10aまでとし、尿素等を用いる。
3. 下位葉が黄色化してくる。
チッソを追肥する。
4. 葉縁が黄色化、枯死してくる。カリを追肥する。
5. 下位葉の葉脈に黄色の筋がはいり、さらには赤、紫色を呈する。
pHを6.0～6.5に修正し、土改剤を使用する。
6. 上位葉の葉脈に薄緑～白色の筋がはいる。
葉身長が短くなる。
土改剤を施用する。

肥料ヤケを防ごう！



施肥基準 (kg/10a)

チッソ	リンサン	カリ
15	18	12

(地帯・土壌により加減のこと)

施肥位置の影響 (北農試) (5月18日播種)

		発芽率 (%)					子実収量比
		%	%	%	%	%	
種子直下	3cm	4	16	26	74	74	100
	10cm	56	93	95			103
種子下方3cm、横3cm		63	96				115